



水を感じる。龍門淵公園・あやめ公園



安曇野明科あやめまつり

6/11(月)~30(土)
メインイベント 16(土)、17(日)
「踊りゃんせ」参加チーム募集

6/4(月)が切り。詳しくは下記まで。
問い合わせ 募集事務局(TEL090・8853・2820)または市観光協会(TEL82・3133)まで。

手作りの記念イベントとしてスタートした「あやめまつり」。水郷の地・明科のあやめが一斉に咲きそるります。

昭和60年、旧明科町は町制施行30周年を機会に「あやめの町」を宣言し、同時に住民による手づくりの記念イベントとして、「第1回のアヤメフェスティバル」を開催しました。それから23年がたち、公園には県内随一の150種5万株の

あやめ(花しようぶ)が咲き、多くの人を訪れるようになりました。今年も6月11日(月)から「第23回安曇野明科あやめまつり」が開催されます。メインイベントでは、「つれづれ健康ウォーク」や踊りゃんせ(踊りのイベント)など多彩な催しが開催されます。

里山を愛でる。黒沢洞合自然公園

黒沢川上流に6月オープン。四季を通じて多くの動植物たちと出会えます。



里山の動植物の保護・保全と自然観察を楽しむために造られた「黒沢洞合自然公園」。

6月の開園を前に夏の渡り鳥オオルリがやってきました(上写真)。オオルリは、鳴き声と姿が美しい鳥で、オスは頭から背面が鮮やかな青色をしています。

また、この公園には鳥や昆虫などを呼び寄せたり、すみつかせたりする場所(ビオトープ)を施してあります。園内に2つある池には、オタマジャクシが群れ、石の陰にはイモリが潜んでいます。夏から秋には、池周辺に多くのトンボが飛び交いそうです。

黒沢洞合自然公園パークボランティア募集

ビオトープの実践体験などを行う「パークボランティア」を募集します。活動は、月2回程度の自然観察会、公園のあり方(ビオトープの工夫、来場者へのアプローチの方法、管理など)の検討、ボランティアによる維持管理の実践などで、主に平日の午前中に活動します。

- 募集要件 自然に興味のある人。周辺の自然を学びながら公園の維持管理にかかわってみたい人。
- 年齢要件 18歳以上の人
- 募集期間 6月11日(月)~22日(金)
- 申し込み先 三郷教育課生涯学習係 (TEL77・2109)

春の歌に集う。国営アルプスあづみ野公園

みどりの日に開催された「早春賦音楽祭」。過去最高の1万8、617人の来園者数を記録。

長野県唯一の国営公園「アルプスあづみ野公園」。県内をはじめ、多くの人が、余暇を楽しむに訪れています。

5月4日に開催された早春賦音楽祭では、過去最高の1万8、617人が来園しました。

この音楽祭は、若い芽の健やかな成長を願い、早春賦のふるさとで、その心を追体験するため催されました。

園内に設けられた5つのステージでは、音楽愛好家やミュージシャンが集い、早春賦をはじめ、さまざまな音楽が奏でられました。

このうち、多目的ホールで開催された「ファミリースタンプテスト」は、早春賦が文化庁の「日本の歌百選」に入選したことを記念し開かれました。出場者は家族や友人などのグループ16組で、「百選」の歌や昨年の音楽祭で誕生した曲「さもちいいね」などを思いを込めて歌いました。また、6月2日の午後から3日には、早春賦音楽祭パート2「みどりの音楽会」が開催されます。地元の伝統芸能や合唱団のコーラス披露、物産コーナーなども設けられる予定です。

